

～「安心して長寿を迎えられる社会づくり」に向けて～
県職員等を対象とした
「認知症サポーター養成講座」の開催について

全国初、知事が認知症サポーターに！

85歳以上の4人に1人が認知症といわれる今日、県内の認知症の人は約4万人と推計されており、高齢化の進展に伴い、今後、その数は急増する事が予想されています。

認知症について、1人でも多くの理解者・支援者を育て地域の支援体制を構築することが重要であり、今回、県職員が率先して認知症についての正しい知識や接し方等を学び、自分たちの身近な事として認識を深めるため、県職員等を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催します。

◆ 認知症サポーターとは、認知症についての正しい知識をもち、誤解や偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る理解者です。

平成22年度までに、県内で15,000人の養成をめざしており、現在5,586人の認知症サポーターが誕生しています。

◆ 今回、蒲島知事が県職員とともに講座を受講します。
知事が認知症サポーターになるのは、全国で初めてです。

今後県は、「安心して長寿を迎えられる社会づくり」に向けて、認知症の人や家族が安心して暮らせるよう、様々な認知症対策に取り組んでいきます。

- 1 日時：平成20年8月26日（火）午前10時から11時30分まで
- 2 場所：県庁地下大会議室
- 3 主催：熊本県健康福祉部
- 4 出席者：県知事、県庁職員、各地域振興局職員、市町村職員等 200人程度
- 5 内 容：詳細は、裏面のとおり

お問い合わせ先

高齢者支援総室 介護予防班 福島・松尾

TEL:333-2216（内線 7104）

認知症サポーター養成講座
～ 認知症の方と家族を地域で支えるために ～

平成20年8月26日（火）午前10時から11時30分まで
於 県庁地下大会議室

10:00～ (10分)	開会 挨拶 講師紹介
10:10～ (70分)	講座 1) ◇ 認知症の医学的な基礎知識 国立病院機構菊池病院臨床研究部長 医学博士 木村 武実 (40分) 2) ◇ 認知症の人への対応のしかた ◇ 地域で支える取り組み 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会代表 認知症介護研修指導者 川原 秀夫 (30分)
11:20 (10分) 11:30	知事へのオレンジリング（※）授与 講座を受講しての感想 蒲島知事 閉会

※オレンジリングとは、全国キャラバンメイト連絡協議会より「認知症サポーター」に、その証として授与されるシンボルグッズです。